company newsletter

VOL69

ダン吉＆べっこときどき新聞

2021.7　**青天を衝け　天狗党の痕跡を辿る**　発行元　小久保運送（有）/　かたづけダンべぇ0270-32-1542

地味な場所ですが、
歴史ファンは是非

大河ドラマ。「青天を衝け」ご覧になってらっしゃるでしょうか。個人的には、どこをどうみても血洗島には見えない景色にちょっと興ざめし、回を飛ばしてしまった私。でも桜田門外の変以降から、自分が知ってる幕末が展開しだすと、利根川が全然出てこない血洗島や山村な雰囲気の血洗島も気にせず、ドラマに没頭できるようになりました（笑）

そんな大河に「水戸天狗党」が登場。攘夷を急速に進めようとした天狗党の西上は、中山道界隈の諸藩にとって厄介な存在だったのでしょうね。

彼らの西上時、群馬では下仁田戦争が勃発。高崎藩士が大勢亡くなりました。以前この紙面で取り上げた「下仁田歴史館」に行くと、記録を見ることができます。もう一つの乱は、信州和田峠での乱。ここでも幕府から下知された近隣の藩が天狗党と戦い、双方に死者が出ています。

そんな和田峠は、このあたりの運送屋にはなじみ深い峠。その峠を佐久方面からトンネルくぐって諏訪湖方面に下ると、「水戸浪士の墓」の標識を見ることができます。ずっとこれはいったい何なんだろう？と思っておりましたが、ここで天狗党と幕府側との戦いがあったと割と最近知りました。

名古屋方面へ行く際、何回となくこの標識の前を行き来してた私。先日ドラマの影響もあって初めてちゃんと訪ねました。意外に行きやすく、隣に会社があったりして、ちょっと拍子抜けしてしまいました。わずか160年程前、お互いの立場と正義がぶつかり合ったこの場所に思いをはせることは、とても意義深いことだと思う次第です。

来年は７年に一度の御柱祭。諏訪の熱気が、コロナを吹き飛ばしてくれると確信しています。

グルメ情報　伊勢崎市韮塚食事処めんぐらす さん

伊勢崎市韮塚町、国道354号線沿いに昨年夏にオープンした**「めんぐらす」**さんは、そば・うどん・定食がいただけるお食事処です。そばは北海道産のそば粉、うどんは赤城産の粉を使い、毎朝お店でうつ自家製麺。つゆは鰹節のうま味が効いた濃いめのお味です。

写真は、人気のサービス品**「イカ天そば600円」**。もりそばに、イカ天2つにかぼちゃの天ぷらが1つ。それに、小鉢が3品も。

ちなみに、この小鉢3品は、すべてのメニューについてきます。

定食や丼物は、しょうが焼きから各種フライもの、ソースカツ丼など20種類以上。自家製の**もつ煮**は、もつがトロトロになるまでじっくり煮込んだ自慢の逸品。お持ち帰りもOK。また朝定食もやってます。

お店はご家族で切り盛りされていて、客層は職人さんやサラリーマン…と男性客が多いみたい。

店主の看板お母さんは、そんなお客さまー人ひとりに目を配り、体格の良い男性にはご飯を大盛にしたり、お子さんにはアイスクリームをサービスしたり…と、まるで息子や孫をもてなしているようです。

美味しさ、安さ、ボリュームに、家庭的なサービスも加わって、一度来ると必ずまた食べにくる。抜群のリピート率のオススメのお食事処です。

「食事処　めんぐらす」
住所：伊勢崎市韮塚町970-1
電話：0270-50-0251
営業：通常は8:30～21:00（要確認）
定休日：木曜日

出典「アイマップ」www.imap.ne.jp

ひとこと

ズームミーティング。増えてきました。お客様とのやり取りや所属している会の打ち合わせ、セミナー等など、これまでの会って話をするということにとって変わりつつある感じです。

そんな中、先日、少人数でのカフェミーティングがありました。会話していてもいない一言が出て、そこから色々なアイディアが生まれ一つの方向性が見えてきました。

改めて感じたのは、お互いを感じながらキャッチボールする会話の大切さです。画面からは感じられない、ましてや背景加工された相手からは相対的に触発される事柄って少ないのかな？。

まだまだ直接会って話をする意味ってあるのかも？って、思わせる出来事でした。

お部屋（空家）のお片付け　承ります

ビフォー

アフター

お引越とおかたづけ、遺品整理なら
～まちの運送屋さんがやっている～
かたづけダンべぇ
【電話受付】8:00～20:00　土・日OK 日曜のみ 12:00～
0120-895-371
伊勢崎市八斗島町1604-8　小久保運送有限会社　since1977

脱臭除菌サービスも！

LINE 見積り